

(別紙5)

整理番号 2018P-017
補助事業名 平成30年度自転車競技の普及促進及び競技力向上に資する事業補助事業
補助事業者名 一般財団法人 日本自転車普及協会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

本大会の開催により、国内自転車競技の普及促進及び開催地域の活性化を図る。

また大会レベル（レースクラス2.1）の維持、運営体制の進歩やさらなる人気の向上を図ることにより、国内における自転車スポーツ文化の発展、自転車活用推進法に基づいた国民の健全な心身の発達及び自転車市民権の確立（=自転車文化の創出）を目的とする。

(2) 実施内容

富士山ステージ開催、東京ステージ開催、ツアー・オブ・ジャパン広報 (<http://www.toj.co.jp/2018/>)

国内で唯一の都府県（大阪府堺～東京間）をまたぐステージレースである、国際自転車競技連合（UCI）公認の自転車ロードレース「2018ツアー・オブ・ジャパン」を開催した。本大会は国内唯一の8日間8ステージでの開催であり、コースについては全て公道を使用した設定で行った。また、今年の富士山ステージでは、2020年東京五輪の自転車ロードレースのフィニッシュ地点に設定された富士スピードウェイをスタートとし、走行距離の延長に成功した。さらに、今大会では昨年に引き続き、日本人選手が個人総合山岳賞を獲得（鈴木讓選手／宇都宮ブリッツェン）、また総合優勝は国内チームのキナンサイクリングチームが獲得した。

広報においては、昨年よりライブ配信媒体を変更し、スポーツ専門メディアであるSPORTSBULLでライブストリーミングを実施し、番組構成内容及び高画質な配信環境の向上が実現した。

	
<p>今年、富士山ステージのスタート地点に設定した富士スピードウェイ。</p>	<p>全ステージにおいて公道を交通規制して行うTOJ。東京ステージも毎年、警視庁の多大なる支援を受け、交通規制の横断幕を掲示して実施。</p>

(別紙5)

2 予想される事業実施効果

国内唯一のUCIレースクラス2.1であり、国内最大期間・規模の8日間8ステージでの開催であることが国内外に認知され、名実ともに日本最大のステージレースといえる本大会を通して、一般観客や国内選手への自転車競技のさらなる魅力発信、競技力向上が見込まれる。

本大会では、昨年につき日本人選手の鈴木讓選手（宇都宮ブリッツェン）が個人総合山岳賞ジャージを獲得し大会を盛り上げた。しかし、世界最高峰の「ツール・ド・フランス」や、来る2020年東京五輪における活躍が期待できる選手の育成のために、本大会は自転車ロードレースのハイシーズンであり、強豪選手がトップコンディションで走る5月に同じレースを経験し、自らの競技レベルを認知し、向上するために非常に重要な大会である。また、本大会で活躍することで多くのメディアから注目され、その結果、自転車ロードレースのみならず、自転車業界全体の発展、スポンサー獲得に寄与するものである。

富士山ステージにおいては、2020年東京五輪自転車ロードレースのフィニッシュ地点となる富士スピードウェイをスタートに設定し、コースの延長に成功したことから、今後も地元自治体や地元警察との連携をより強化することで、さらなるコースの充実が期待でき、大会全体の魅力を高めることに繋がる。また、東京ステージではスタート地点において、平成29年5月1日に施行された「自転車活用推進法」のPRも兼ねて自転車安全利用の啓発の横断幕を掲げることで、多くのメディアに取上げられ「自転車も車両の仲間」であることが広く周知される。

昨年よりライブ配信媒体を変更し、スポーツ専門メディアであるSPORTSBULLでライブストリーミング及びアーカイブ配信を実施することで、自転車競技ファン以外のスポーツ観戦ファンへもその魅力をPRする機会となり、新規ファン獲得に繋がる。

全ステージ公道を利用することで、自転車も車道を走る仲間というイメージを広く一般に再認識させる機会とし、自転車の健全利用を促し、事故減少に繋げ、自転車活用推進歩脳理念を実践し、自転車文化の創出及び自転車競技の発展を図ることが期待できる。

(別紙5)

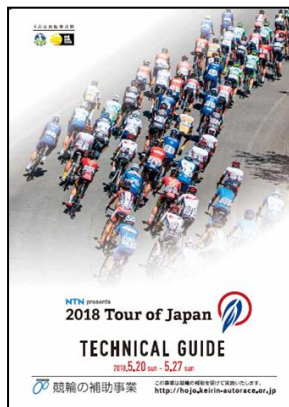
3 補助事業に係わる成果物

(1) 補助事業により作成したもの

- ・ TOJ 報告書 (TOJ-HP http://www.mavisports.com/toj/pdf/TOJ_2018_Report.pdf)



- ・ TOJ レースマニュアル



- ・ TOJ 告知チラシ (A4)



- ・ TOJ ポスター (B2)

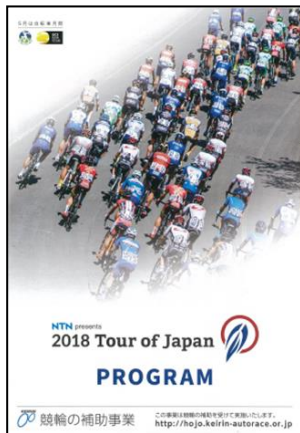


チラシ (表面)、ポスター

チラシ (裏面)

(別紙5)

・TOJプログラム



Contents	
主催者代表挨拶	06
NTN presents 2018 ツアー・オブ・ジャパン実施概要	08
ツアー・オブ・ジャパンの開催地概要	08
プロ競輪者への送・受送サービス	08
マナー・安全・注意書	11
4選リーダーシップ	13
海外選手チーム	14
国内選手チーム	18
TOJ 4選リーダーシップ	20
NTN認定学校	21
大会プログラムからバーから観る20年	24
レーススケジュール・SNS・放送スケジュール	25
スポンサー紹介	26
Media 日	26
Media 水	26
Media 木	26
Media 金	26
Media 土	26
Media 日	26
Media 月	26
Media 火	26
Media 水	26
Media 木	26
Media 金	26
Media 土	26
Media 日	26
2017年度大会リポート	26
大会記録	26
TOJグッズ紹介	26
大会オフィシャルスポンサー	26

(2) (1) 以外で当事業において作成したもの
なし

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 一般財団法人 日本自転車普及協会(ニホンジテンシヤフキュウキョウカイ)

住所： 141-0021
東京都品川区上大崎 3-3-1

代表者： 会長 石黒 克巳(イシグロ カツミ)

担当部署： 事務局 (ジムキョク)

担当者名： 事務局長 大島 武巳(オオシマ タケミ)

電話番号： 03-4334-7952

F A X： 03-4334-7957

E-mail： jifukyo@jifu.jp

U R L： <http://www.bpaj.or.jp>